

□ 要請番号 (JL51216B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	I102 障害児・者支援		個別	交替 3代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ワ・メソジスト盲学校

3) 任地 (アッパー・ウェスト州ワ市) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 12.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1958年に設立された視覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚部から中学部、そして職業訓練部もあり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。中途視覚障害児への点字学習クラスがあり、習得してから普通学級に入れるよう配慮がされている。全校生徒数約210名。2015年6月より障害児・者支援JV1名が派遣されており、中学生に対してPCの使い方を指導をしている。コンピュータールームのPCは主にオランダのNGOやガーナの大学からの寄贈品である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナでは2007年より ICT (Information and Communication Technology) が必修科目となっている。視覚障害者は特別仕様ソフトウェアを搭載したPCを利用することにより、点字のみでの生活と比較して飛躍的に多くの情報・通信の恩恵を受け、人との交流や生活の幅を広げることができる。視覚障害者に対する教育においては個別の学習能力の差が大きく、一人ひとりに向き合う丁寧な指導ができるよう、ボランティアの要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 視覚障害のある中学生へICTの授業(講義、実技)を実施する。
 - 指導は主にペア・ティーチング形式で、同僚と共に授業を実施し、ボランティアが主または副担当となる。
 - 放課後に不定期で実技の補講も行う。
 - 指導内容はPCの起動から基本操作、Wordなどの基本ソフトの操作。
 - PC操作には、視覚障害者用ソフトウェアJAWSを使用。
- コンピューターラボの管理を行う。
- 点字教材作り(スキャン、編集、打ち出し)の補助を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップPC21台(12台:Windows XP、MS Office 2003/2007)(9台:Windows 7、MS Office 2010)
点字プリンター1台、スキャナ2台

4) 配属先同僚及び活動対象者

ICT担当教員:小学部、中学部 各1名
全教員は約40名(短大・大学卒、修士)
生徒数は約210名

カウンターパートは、ICT担当教員(中学部)、大卒(ICT専攻)、40歳代男性

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (短大卒) 備考：教員資格として必要

[性別]： () 備考：

[経験]： () 備考：

[参考情報]：

- ・ 障害者との活動経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (サバナ気候) 気温： (25～35℃位)

[電気]： (不安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (不安定)

【特記事項】